

畑野町公営水道運営管理委員会 平成26年度監査報告書

収支計算書

平成26年4月1日～平成26年9月30日

大科目	中科目	年間予算額	決算額
収入の部 (円)			
負担金収入	負担金収入	30,000,000	17,040,090
雑収入	口座振替手数料	70,000	32,400
	普通預金利息	2,000	1,189
	定期預金利息	1,400,000	1,426,332
立替金	補助金・回収金	38,000,000	37,134,710 ※
管理費	債権管理業務経費補助金等	1,760,000	1,761,219
当期収入合計(A)		71,232,000	57,395,940
前期繰越金		229,670,889	229,670,889
収入合計 (B)		300,902,889	287,066,829
支出の部			
負担金支出	亀岡市への分担金(25年度分)	67,000,000	66,133,935 ※
	給水装置工事費	500,000	456,960
	申請手数料	3,000	3,000
	埋設承諾取得費用	700,000	686,300
	小計	68,203,000	67,280,195
負担金返還	完納一時精算金・除外者分等	135,000,000	130,580,435
立替金	道路舗装等	55,000,000	55,526,179
管理費		4,500,000	2,270,266
当期支出合計(C)		262,703,000	255,657,075
当期収支差額(A)-(C)		-191,471,000	-198,261,135
次期繰越金 (B)-(C) 水道負担金回収委員会へ繰越 ※		38,199,889	31,409,754

金銭管理状況表

現金			50,000
預貯金	京都農協 亀岡西部支店	普通貯金	11,081,732
		定期貯金	20,000,000
	京都銀行 大井支店	普通預金	278,022
		預貯金計	31,359,754
平成26年度上期金銭残高	次期繰越金		31,409,754
立替金	平成26年度残高		49,187,753

※平成26年6月8日、事業中間報告に於いて4、5月分は監査済み。なお、仮受金仮払金は立替金に、事業道路舗装費は亀岡市への分担金に合算して計上した。また、公営水道設置工事が完了し事業会計の一時精算も行ったことから設置のための水道運営管理委員会は平成26年9月30日をもって解散し、残る分割負担金や立替金の回収業務、亀岡市への工事分割金の支払業務を平成26年10月1日より新設の負担金回収委員会に引き継ぐ。

平成26年度畑野町公営水道運営管理委員会の決算について収支計算書、金銭管理表、預金通帳、証書、領収書および関係書類を監査致しました。結果、適正であることを確認しましたのでここに報告します。

平成26年10月26日

会計監事

中井保廣



会計監事

羽澤重信



顧問税理士

西田 悟



畑野町水道未普及解消事業 会計中間報告書(1)

収支計算書

平成21年2月～平成26年5月

大科目	中科目	決算額
収入の部		(円)
負担金収入	負担金収入	1,033,264,099
雑収入	口座振替手数料	322,920
	普通預金利息	20,795
	定期預金利息	16,244,399
	外国債権利金	1,705,654
	寄付、推進活動費	10,500
	祈願祭精算金	18,548
	印紙代戻し	14,900
	印刷費立替分	1,260
管理費	亀岡市補助金、保険料本人負担分等	1,783,851
当期収入合計(A)		1,053,386,926

支出の部


負担金支出	亀岡市への分担金	783,173,532	※1
	給水装置工事費	41,954,080	
	申請手数料	2,826,000	
	埋設承諾取得費用	1,201,980	
	小計	829,155,592	※2
負担金返還	差額返還、契約無効分、登録者変更等	3,450,315	
立替金	道路舗装等私道整備費用、その他	51,255,566	
管理費		18,224,580	
当期支出合計(C)		902,086,053	
当期収支差額(A)－(C)		151,300,873	

金銭管理状況表

現金			50,000
預貯金	京都農協 亀岡西部支店	普通貯金	10,972,873
		定期貯金	140,000,000
	京都銀行 大井支店	普通預金	278,000
		預貯金計	151,250,873
平成26年5月末金銭残高			151,300,873

立替金	平成26年5月31日残高	51,255,566
-----	--------------	------------

平成26年6月8日

会計監事 中井保廣 

会計監事 羽澤重信 

顧問税理士 西田 悟 

畑野町水道未普及解消事業 会計中間報告書(2)

負担金について

※1 亀岡市への分担金支払いは、分割返済者の未納分があるため当初、不足分(約1億円)の借り入れをしてまかなう予定であった。工事終了後の返済方法について亀岡市と自治会との度重なる交渉の末、平成25年度分担金139,747,083円は、集めた分割負担金を1年ごとに亀岡市へ返済していくことが認められ、平成26年3月24日付「水道未普及地域解消事業分担金の分割払の方法に関する覚書」により平成30年度までに支払うこととなっている。

※2 平成26年度以降の処理負担金(予定)

市への未払い分割負担金	74,305,105	…平成26年度～平成30年度徴収分。
クルビ谷埋設承諾取得費	500,000	…地元で支払済みのため要返金。
フラワー埋設承諾取得費	186,300	…地元で支払済みのため要返金。
	74,991,405	

今後の見通しについて

上記により、平成26年5月31日現在において負担金合計額は、904,146,997円となる。

これを登録者942戸で割ると、一戸当たりの概算負担金は約96万円となる。

ただし、約300軒の分割登録者が完全に返済をし終えるまでは確定できない。

ただ、120万一括登録者・完納分割登録者からは満額お預かりしているため、当委員会の会計に当然余剰金がある。昨年度、工事が完全に終了したので今年度は仮精算をし、120万一括登録者・完納分割登録者には一時返還金として20万円を住民報告会を終えた9月ごろに個人口座に振り込む予定となっている。分割支払者については完納した時に返還するのが基本だが、今回の仮精算によって概算負担金額が出たので、元金返済額が一時返還金を除いた100万円になったら償還免除するなど検討する必要がある。平成30年度末、すべての分割登録者の返済、道路舗装費等の立替金の回収を終えた段階で最終の精算となる見通し。

仮受金・仮払金について

仮受金

平成26年4月20日、行われた竣工感謝式においていただいたお祝金。

お祝金はお断りしていたが、どうしてもと言われる方にはお気持ちなのでいただいて、管理費に入金処理し、式典費用の一部に使わせていただくこととした。

仮払金

処理科目の決まっていないものを処理してきたが、今回の仮精算で科目を設定し処理する。

・負担金

埋設承諾費用。

当初はどのくらいかかるかわからなかったため原則当該地域の地元負担としていた。

すべての工事終了時、ほとんどの埋設承諾が委員会また関係する役員等からの依頼で無償で承諾が得られたこと、入札、用地協力等の努力により予定されていた負担金額が削減された。

弁護士の「埋設承諾書がないと水道管が埋設出来ない。同一事業内でかかった費用を特定の地域の登録者だけが追加負担するのは妥当でない。」という助言により、顧問税理士に確認の上、負担金処理することとした。地元にて支払済みのものは負担金より支出し、返金する。

・立替金

①道路関係費用(事業外舗装・構造物修繕・分筆)

今回の事業による水道工事後の道路舗装復旧幅は市との話し合いにより3m(通常は掘削影響部分のみのところを住宅地内の道路の大部分が私道であるため自治会で交渉)。

3m以上の部分と水道工事をしていない道路について地元が希望した場合、その費用は地元負担とした。水道工事との関連性、金額の大きさから一括払いが困難な地域については、委員会会計による立替払いとし、区または該当地域ごとに委員会会計の終了年度である平成30年度までに返済していただくこととした(第33回、34回委員会決議)。

②埋設承諾関連

開発業者が道路土地所有者の場合、埋設承諾を依頼した際、土地所有者から条件を附されたケースがあった。広野一区の箱木原地域では開発業者で道路土地所有者の第一建設からは残地(井戸付)の買い上げ。高橋区・広野一区・広野二区では同じく開発業者で道路土地所有者の成都産業から道路・専用水道の管理をしていた関連会社の総合設備への管理費滞納回収への協力依頼があった。

広野一区の場合は、公営水道を設置しない住民に井戸を整備しその土地を購入することを委員会が提案。その支払い費用の一括払いが難しい人に費用を立替えた。現在約条通りに返済されている(1名)。

また、広野一区で管理費を支払いきれなかった方が1名おられ、立替えた。

生活困窮者で本年8月からなんとか返済可能であると本人(妻)から聞いている。

・管理費

①仮払金で発生した振込み手数料等は、水道事業に関連して発生した事案による経費であることから管理費とした。

②竣工感謝式費用

③畑野水道組合(仮称)

水道委員会は、「希望するすべての住民に公営水道を設置する」ことを目標に掲げて、生活困窮者であってもできる限りで公平性を考慮した支払方法を模索し実行してきた。

その中に給水開始(専用水道廃止)までにどうしても判断しきれない住民が高橋二区に4名いた。経過措置として水道設備(滅菌処理なし。説明済み)を設置した費用。現在は4名中2名は特例の支払い方法で公営水道を設置。あとの2名は畑野町には定住しないとのことで、ポンプのみ貸し出し中。電気代、今後の保守費用は使用者で持つことになっている。

工事除外者について

初期設置登録し、ある時期まで分割負担金を納めながら本人死亡、自己破産、競売等の事情で、「水道はつかなくてもよいから、これ以上の分割負担金は支払えない」との申し出を受け、公営水道工事者名簿から除外すること、今まで納めた負担金は申込書通り工事期間中は返還されないことを条件に、公営水道を設置しなかった方が4名おられ、納めた負担金は合計で元金・金利等を含めて1,830,676円。

公営水道初期設置申込書の第5条1)項には「乙は、工事期間中(全事業計画区域工事完了平成26年3月)は、登録解除できない。」とあり、工事期間中は登録解除することができなかった。現在は工事期間終了後であること、亀岡市からの請求も水道設置者942名分であることから、自治会はこの4名分に対する債務はない。今後、意向を確認した上で登録を解除し、納めた負担金は返還する予定である。なお、当然ながら公営水道設置したところには適用されない。

管理費について

本事業に関する経費は、お預かりした負担金の預貯金利息・分割払い利息等でまかなっている。私有地の多い本町で工事期間中の埋設承諾取得問題や分割負担金回収について弁護士に相談することが多く、また、会計について金額の大きさ、管理期間の長さ、管理軒数を考え、適正な会計処理ができるように、本委員会の活動を一貫して理解し助言を行ってもらえるように弁護士・税理士と顧問契約を交わしている。

特に分割負担金回収について、工事期間中から自己破産・競売など、個々の難しい問題も出ていたが、負担金を支払わないと給水工事を進めることができなかったため、今までは比較的順調に次の所有者に支払ってもらうなど解決できてきた。しかし今後は、工事終了後で負担金を滞納しても水道料金(使用料)を支払っていれば給水を止めることができないため、債権管理に不安が残る。以上のことから、工事後5年間の債権管理について法律相談や法的処理の費用増大が懸念されており、自治会から債権管理を亀岡市に移譲できないか、協議の都度交渉していたが、債権管理自体を移譲することは当初の約束と違うためできないが、専門家費用については100%、その他の費用についても管理費のうち、債権管理業務にかかった費用については平成25年度分からその半額を亀岡市の一般会計から別枠として補助していただけることになった。

畑野町水道負担金回収委員会 平成26年度監査報告書

収支計算書

平成26年10月1日～平成27年3月31日

大科目	中科目	年間予算額	決算額
収入の部 (円)			
負担金収入	負担金収入	30,000,000	16,386,579
雑収入	口座振替手数料	70,000	30,960
	普通預金利息	2,000	1,336
	定期預金利息	1,400,000	0
	登記情報サービス利用料	0	10,870
立替金	回収金	38,000,000	18,219,123
管理費	債権管理業務経費補助金等	1,760,000	0
当期収入合計(A)		71,232,000	34,648,868
前期繰越金		229,670,889	31,409,754
収入合計 (B)		300,902,889	66,058,622

支出の部			
負担金支出	亀岡市への分担金(26年度分)	67,000,000	24,000,000
	給水装置工事費	500,000	0
	申請手数料	3,000	0
	埋設承諾取得費用	700,000	0
	小計	68,203,000	24,000,000
負担金返還	完納一時精算金・除外者分等	135,000,000	3,782,514
立替金	道路舗装等	55,000,000	1,144,818
管理費		4,500,000	2,616,622
当期支出合計(C)		262,703,000	31,543,954
当期収支差額(A)－(C)		-191,471,000	3,104,914
次期繰越金 (B)－(C) 水道負担金回収委員会へ繰越 ※		38,199,889	34,514,668

金銭管理状況表


現金			50,000
預貯金	京都農協 亀岡西部支店	普通貯金	14,187,055
		定期貯金	20,000,000
	京都銀行 大井支店	普通預金	277,613
	預貯金計		34,464,668
平成26年度上期金銭残高	次期繰越金		34,514,668


立替金	平成26年度残高	32,113,448
-----	----------	------------

※平成26年9月30日をもって、水道運営管理委員会は解散。10月1日より水道負担金回収委員会を新設した。
水道負担金回収委員会は分割負担金・道路舗装費等立替金の回収、亀岡市への工事分割金の支払い業務を平成30年度まで担当する。

平成26年度畑野町水道負担金回収委員会の決算について収支計算書、金銭管理表、預金通帳、証書、領収書および関係書類を監査致しました。結果、適正であることを確認しましたのでここに報告します。

平成27年5月17日

会計監事 藤原 幸一 

会計監事 池田 洋二 

顧問税理士 西田 悟 